

今年の仕事 [令和3年度版]

武蔵村山市の家計簿

[本市が目指す新たな将来都市像]

人と人との絆をつむぐ
誰もが活躍できるまち
むさしむらやま



武蔵村山市

(表紙裏面余白)

はじめに

「今年の仕事 武蔵村山市の家計簿」は、市民の皆さんに、市の財政やまちづくりについての関心を深めていただくため、平成23年度から作成しており、その年度に市が取り組む仕事を分かりやすくまとめたものです。

予算書とは異なり、事業を実施する場所や様子の写真を挿入し、事業の内容、経費の内訳及び担当部署を記載しています。

令和3年度予算は、新型コロナウイルス感染症の影響による市税収入等の減少により、極めて厳しい財政状況にあります。令和3年3月に策定した「武蔵村山市第五次長期総合計画」に掲げる本市の新たな将来都市像を踏まえ、新型コロナウイルス感染症がもたらした様々な変化や厳しい財政環境を職員一人一人が強く認識し、財政の健全化を堅持しつつ、大きく進展した多摩都市モノレールの市内延伸に関連した事業に積極的に取り組むとともに、近年多発している豪雨災害や大規模地震などの自然災害への備え、本市の未来を担う子どもや子育て家庭への支援など、喫緊の課題に的確に対処することを基本に編成しました。

また、令和3年度は、新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止を図るとともに、新型コロナウイルス感染症の影響を受けている市民や事業者の支援を行うため、これまで3次にわたる補正予算を編成していることから、この概要についても掲載しています。

市民の皆さんには、この家計簿を御高覧いただき、本市の財政やまちづくりについて関心を深めていただければ幸いです。

令和3年5月 武蔵村山市

目次

令和3年度補正予算第3号までに計上した主な施策 ……	1～2		
武蔵村山市の家計簿について ……	3～9	地域交通 ……	22
1 市民との協働による地域振興		4 誰もが学び活躍できるまちづくり	
地域コミュニティ ……	10	男女共同参画 ……	23
交流 ……	10	学校教育 ……	23～24
市民参加と協働 ……	10	生涯学習 ……	25
2 健康で明るく暮らせるまちづくり		入ホ ^o ーツ・レクリエーション ……	25
健康づくり ……	11	5 地域の特色をいかした自然と 調和するまちづくり	
医療・救急 ……	11	農業 ……	26
社会保障制度 ……	12	商・工業 ……	26～27
地域福祉 ……	12	観光 ……	28
子ども・子育て支援 ……	13～15	公園・緑地 ……	28
高齢福祉 ……	16	6 計画の推進に向けて	
3 安全で快適なまちづくり		行政運営 ……	29
災害対策 ……	17	財政運営 ……	29
消防体制 ……	17	広域行政 ……	29
交通安全 ……	18	7 ③実施計画事業以外の事業	
防犯対策 ……	18	・ ワーク・ライフ・バランス推進事業所の認定事業 ……	30
都市づくり ……	18	・ 特定個人情報内部監査人研修事業 ……	30
道路 ……	19～20	・ 選挙啓発ボランティアの設置 ……	30
下水道 ……	20	・ 高齢者救急通報システム事業 ……	30
廃棄物処理とリサイクル ……	21	・ 中等度難聴児発達支援業務 ……	30
モノレール推進 ……	21～22	・ 産業振興ビジョン策定事業 ……	31
		・ キャリア・パスポート用ファイルの配布 ……	31
		8 令和3年度予算について ……	32～37

令和3年度の補正予算第3号までに計上した主な施策

令和3年5月に開催された第1回市議会臨時会までに成立した補正予算に関して、その概要を記載します。

1 補正予算（第1号）の概要

※事業名【担当課】、補正予算額、事業内容を記載、以下同じ

- | | |
|--|-----------|
| (1) 子育て世帯生活支援特別給付金（ひとり親世帯分）給付事業
【子ども青少年課】
低所得の子育て世帯（ひとり親世帯）に対し、生活の支援を行う観点から児童一人当たり一律5万円を支給します。 | 7,459万1千円 |
|--|-----------|

2 補正予算（第2号）の概要

- | | |
|---|---------|
| (1) 介護保険施設及び障害福祉施設感染拡大防止対策推進事業
【高齢福祉課・障害福祉課】
新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止を図るため、重症化リスクの高い高齢者施設や障害者施設等の入所者・職員等を対象としてPCR検査を実施する施設に対し、補助金を交付します。 | 3,052万円 |
|---|---------|

3 補正予算（第3号）の概要

- | | |
|--|-----------|
| (1) 災害発生に備えた避難所感染症対策物資等購入事業
【防災安全課】
ア 避難所感染対策物資購入
避難所における感染症対策として、避難所用パーテーション等を購入します。
イ 災害時一斉情報配信システムの導入
災害時にエリアメールの一斉配信が行え、スマートフォン等を持っていない方に対しては、電話によりメール内容が確認できるシステムを導入します。 | 1,014万2千円 |
| (2) マイナンバーカード専用窓口整備等事業
【市民課】
マイナンバーカード申請者が増加していることから、感染症対策の一環として窓口での混雑を解消するため、カウンターの増設及び必要な消耗品を整備します。また、マイナンバーカードの受取手続等を円滑に行うため、新たに交付予約管理システムを導入します。 | 1,771万2千円 |
| (3) 市内事業者応援等事業（電子商品券発行事業、キャッシュレスポイント還元事業）
【産業観光課】
新型コロナウイルス感染症の影響を受けている市民や市内の中小事業者を支援するため、市民一人当たり1,000円分の電子商品券（カード式）を各世帯に1枚（世帯人数×1,000円がチャージされている）配布します。また、QRコード決済を活用したキャッシュレスポイント還元事業（還元率30%、付与上限3,000円/回、10,000円/月）を市内の中小事業者を対象として実施します。 | 2億1,805万円 |

(第3号) つづき

- | | |
|---|-----------|
| (4) 子育て世帯応援券発行事業
【子ども青少年課】
上記(3)の電子商品券発行事業で発行する電子商品券に15歳未満の児童一人当たり1,000円を追加で加算します。 | 1,000万円 |
| (5) 市内事業者への新型コロナウイルス感染症予防対策補助事業
【産業観光課】
東京都の「感染防止徹底宣言ステッカー」を掲示している事業者が講じる感染症対策に対する幅広い取組に対し、1店舗10万円の補助金を交付し、事業継続の支援を図ります。 | 3,717万8千円 |
| (6) 介護・障害福祉サービス事業者緊急支援事業給付金給付事業
【高齢福祉課・障害福祉課】
市内の介護サービス事業者及び障害福祉サービス事業者に対し、介護サービスを等を円滑に提供できるよう支援するため、緊急支援事業給付金を支給（1事業者につき50万円（2か所以上でのサービス提供事業者は100万円））します。 | 4,900万円 |
| (7) 私立幼稚園及び保育所等従事者特別給付金給付事業
【子ども青少年課】
新型コロナウイルス感染症の感染拡大の中、市内の私立幼稚園及び保育所等で業務に従事している方に対し、1人につき5万円を給付します。 | 4,914万1千円 |
| (8) 認証保育所利用者負担額支援事業
【子ども青少年課】
新型コロナウイルス感染症の影響により認証保育所が臨時休園等をした場合に、保護者の利用者負担額を軽減する認証保育所に対し、補助金を交付します。 | 240万円 |
| (9) 子ども食堂運営事業者緊急支援事業
【子ども子育て支援課】
新型コロナウイルス感染症の影響が長引く中、子ども食堂の円滑な運営を図るため緊急支援事業給付金（10万円）を給付します。 | 30万円 |
| (10) オンライン学習支援試行事業
【教育総務課】
GIGAスクール構想で整備したタブレット端末による学習を推進するため、市内の小・中学校において、Wi-Fi環境がない家庭へのオンライン学習支援試行事業（モバイルルーターの貸し出し又は学校の休業日に余裕教室等を活用して学校休校日にオンライン学習ができる環境を整備）を実施します。 | 647万4千円 |

武蔵村山市の家計簿について

本市は、将来都市像「人と人との絆をつむぐ 誰もが活躍できるまち むさしむらやま」の実現に向けて、令和3年3月に策定した第五次長期総合計画に、基本構想の目標年度である令和12年度までの行政運営の目標や基本的な方針、主要施策等を明らかにした基本計画を策定しました。

この「武蔵村山市の家計簿」では、令和3年度予算に反映させた「第五次長期総合計画」事業について、予算書とは違い、具体的な場所や事業の様子の写真等を挿入し、事業の内容、経費の内訳及び担当部署を記載してお知らせいたします。

各事業経費ごとに「財源内訳」表記し、どの財源によって事業が実施されているか把握できるようにしました。

- 【 市 】 市税や市の貯金である基金
- 【 国 】 国からの補助金
- 【 都 】 東京都からの補助金
- 【借入金】 市が事業の資金を調達するために借入れ(起債) を行ったもの
- 【その他】 財団法人などの助成金

施策の体系

まちづくりの理念

- みんなで学び、考えて行動する、支えあうまちづくり
- 安全・安心で快適に暮らし続けることができるまちづくり
- 地域に根づく文化や産業と自然をいかした個性あるまちづくり
- 計画的に進める、持続可能で効率的なまちづくり

将来都市像

人と人との絆をつむぐ 誰もが活躍できるまち むさしむらやま

実現するための施策

1 市民との協働による地域振興

自治会をはじめとした地域コミュニティ活動の活性化を推進するとともに、市民活動団体等が活動目的や内容によって結びついたテーマ型コミュニティの活動を推進するなど、市民一人一人が自分の役割を考え、理解し行動することができるまちづくりを進めていきます。

コミュニティ

1 地域コミュニティ

- (1) コミュニティ活動の支援
- (2) コミュニティ施設の整備・充実

2 交流

- (1) 市民相互の交流の促進
- (2) 国際交流の推進

パートナーシップ

1 情報共有

- (1) 広報・広聴活動の充実
- (2) 情報公開等の推進

2 市民参加と協働

- (1) 市民参加の機会の拡充
- (2) 市民と市の協働体制の整備
- (3) 地域連携の推進

2 健康で明るく暮らせるまちづくり

様々な人が健康でいきいきと生活し、医療や福祉の充実などにより、地域と一体になって誰もが健康で明るく暮らすことができるまちづくりに取り組みます。

健康・医療

1 健康づくり

- (1) 保健事業の充実
- (2) 健康づくり意識の高揚
- (3) 健康づくり事業の充実
- (4) 食育の推進
- (5) 心の健康づくり

2 医療・救急

- (1) 地域医療体制の整備
- (2) 救急体制の充実
- (3) 感染症予防対策の充実

3 社会保障制度

- (1) 国民健康保険
- (2) 後期高齢者医療制度
- (3) 国民年金

福祉

1 地域福祉

- (1) 地域ぐるみの福祉の推進
- (2) 相談体制の充実
- (3) 権利擁護体制の推進
- (4) 福祉のまちづくりの推進
- (5) 支援のための制度の周知等

2 子ども・子育て支援

- (1) 子育て家庭の支援
- (2) 幼児教育の充実
- (3) 家庭教育の充実
- (4) 子どもの居場所の確保
- (5) ひとり親家庭等の支援
- (6) 青少年の健全育成

3 高齢者福祉

- (1) 介護保険サービスの充実
- (2) 高齢者福祉サービスの充実
- (3) 社会参加と就労促進

4 障害者福祉

- (1) 日常生活のための支援
- (2) 自立した社会生活のための支援
- (3) 社会的適応能力の養成
- (4) 社会参加と交流の促進

5 生活支援

- (1) 生活保護の適正な実施
- (2) 生活保護費（医療扶助）の抑制
- (3) 相談体制の充実
- (4) 自立支援の充実
- (5) 子どもの貧困対策の推進

暮らし

1 消費生活

- (1) 相談・情報提供活動の充実
- (2) 消費者意識の啓発
- (3) 多重債務者への支援

2 雇用

- (1) 雇用の促進
- (2) 就労のための学習機会の充実
- (3) 勤労者福祉の充実

3 安全で快適なまちづくり

安心して住み続けることのできるよう、生活環境が整備された安全で快適で暮らしやすいまちづくりを進めていきます。

安全・安心

1 災害対策

- (1) 防災体制の充実・強化
- (2) 防災まちづくりの推進
- (3) 防災意識の高揚
- (4) 治水事業の推進

2 消防体制

- (1) 火災の未然防止
- (2) 消防体制の充実

3 交通安全

- (1) 交通安全思想の普及啓発
- (2) 交通安全施設・環境の整備
- (3) 被害者の救済

4 防犯対策

- (1) 地域防犯活動の推進
- (2) 防犯環境の整備

都市基盤

1 都市づくり

- (1) 新青梅街道沿道まちづくり
- (2) 都市核・サブ核の整備
- (3) 地域のまちづくり
- (4) 適正な土地利用の推進

2 道路

- (1) 幹線道路等の整備
- (2) 生活道路の整備
- (3) 道路環境の整備

3 住宅・宅地

- (1) 宅地の整備
- (2) 公的住宅の整備
- (3) 住環境の整備

4 下水道

- (1) 下水道整備の推進
- (2) 経営の安定化

5 廃棄物処理とリサイクル

- (1) ごみの減量化とリサイクル
- (2) し尿の安定処理

地域交通

1 モノレール推進

- (1) 多摩都市モノレール延伸の促進

2 地域交通

- (1) 地域交通の充実

4 誰もが学び活躍できるまちづくり

全ての市民が互いの人権を尊重し、豊かな心を持ち、個性を発揮する地域社会づくりを進めるとともに、学ぶ機会の充実に努めます。また、様々な人が学習やスポーツに親しむことができる環境を整備し、誰もが学び活躍することができるまちづくりに努めます。

人権

1 人権・平和

- (1) 人権意識の高揚
- (2) 人権相談の充実
- (3) 権利擁護機関との連携強化
- (4) 平和意識の醸成

2 男女共同参画

- (1) 男女平等意識の形成
- (2) 男女共同参画の推進
- (3) 女性の自立支援と働きやすい環境づくり
- (4) 女性の健康と母性の保護

教育

1 学校教育

- (1) 教育環境の整備
- (2) 社会の変化に対応した教育の推進
- (3) 教育施設・設備の充実

2 生涯学習

- (1) 学習情報・学習機会の充実
- (2) 推進体制の充実
- (3) 生涯学習施設・設備の整備

3 スポーツ・レクリエーション

- (1) スポーツ・レクリエーション活動の充実
- (2) スポーツ・レクリエーション施設の整備

文化

1 市民文化

- (1) 芸術・文化の振興
- (2) 芸術・文化施設の整備

2 伝統文化・文化財

- (1) 文化財の調査・研究
- (2) 文化財の保護・活用
- (3) 歴史民俗資料館の整備・充実

5 地域の特徴をいかした自然と調和するまちづくり

景観や歴史・文化といった資源を生かした産業の活性化を図り、特徴をいかした自然と調和したまちづくりを展開していきます。

産業

1 農業

- (1) 農地の保全と生産基盤の整備
- (2) 魅力ある農業経営の推進
- (3) 時代のニーズに対応する農業の創造

2 商・工業

- (1) 中小企業の体質強化
- (2) 商業の振興
- (3) 工業の振興

3 観光

- (1) 観光まちづくりの推進
- (2) 観光情報の発信

景観

1 都市景観

- (1) 魅力あるまちなみ景観の形成

2 水とみどりのネットワーク

- (1) 歩道・自転車道の整備
- (2) 水辺空間の緑化

環境

1 自然環境

- (1) 狭山丘陵を中心としたみどりの保全

2 公園・緑地

- (1) 公園・緑地の整備及び維持管理
- (2) 市民・事業者との協働

3 地球温暖化対策

- (1) 地球温暖化の防止

4 公害対策・環境美化

- (1) 水辺環境の保全
- (2) 生活環境の保全
- (3) 清潔で美しい環境づくり

6 計画の推進に向けて

限りある財源の有効活用を図るなど、財源の確保に向けた取組を推進していきます。
また、新型コロナウイルス感染症の拡大によって、新しい日常や生活様式に対応可能な、情報通信技術を活用した市政運営の方策を検討します。

行政運営

- 1 行政運営
 - (1) 地方分権への対応
 - (2) 計画行政の推進
 - (3) 機能的な組織の形成
 - (4) 人事管理の適正化
 - (5) 職員の資質向上
 - (6) 施策等の評価
 - (7) ファシリティマネジメント等の推進
 - (8) 民間活用の推進
 - (9) 電子自治体の推進

財政運営

- 1 財政運営
 - (1) 適正な財政運営
 - (2) 財政基盤の充実

広域行政

- 1 広域行政
 - (1) 一部事務組合の運営体制の強化等
 - (2) 近隣自治体との連携

1 市民との協働による地域振興

地域コミュニティ

◇地域コミュニティ活性化事業・職員地域担当制
2万9千円

「地域みんなでまちづくり会議」により、地域の課題等を検証するとともに、地域担当職員の派遣を行います。

〔経費〕

- ・消耗品費 2万9千円
(財源 市 2万9千円)



<協働推進課 協働推進係>

交流

◇ホストタウン推進事業

586万円

モンゴル国のホストタウンとして、東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会を契機とした相互交流事業を実施します。

〔経費〕

- ・事業委託料 574万円
- ・その他の経費 12万円
(財源 都 56万5千円)
(財源 市 529万5千円)



<企画政策課 企画政策係>

◇国際姉妹都市交流事業

133万4千円

モンゴル国ウランバートル市ハンオール区と国際姉妹都市の協定を締結します。

〔経費〕

- ・事業委託料 133万4千円
(財源 市 133万4千円)



<企画政策課 企画政策係>

◇国際交流推進事業

74万2千円

日本語を話すことが難しい外国人来庁者への対応措置として、多言語通訳タブレット等を導入し、国際交流に係る施策を推進します。

〔経費〕

- ・委託料 59万9千円
- ・その他の経費 14万3千円
(財源 市 74万2千円)

<協働推進課 協働推進係>

市民参加と協働

◇協働事業提案制度

212万9千円

協働事業提案制度に基づき採択された事業の経費の一部を補助し、協働事業の実施を支援します。

- 【協働型事業】 ◆国際 F e s と文化交流 (協働推進課)
◆むさむら ゴミ減大作戦 (ごみ対策課)
【団体育成型事業】 ◆中高生ダンスイベント JOYINTO(ジョイント)

〔経費〕

- ・報償費 37万9千円
- ・補助金 175万円
(財源 市 212万9千円)

<協働推進課 協働推進係>

◇地域連携推進事業

8万2千円

大学や企業と包括連携協定を締結することで、様々な分野において、相互連携と協働による活動を推進し、地域のより一層の活性化及び市民サービスの向上を図ります。

〔経費〕

- ・報償費 8万2千円
(財源 市 8万2千円)

<協働推進課 協働推進係>

2 健康で明るく暮らせるまちづくり

健康づくり

◇妊婦健康診査事業

3,993万5千円

妊産婦及び乳幼児の死亡率低下、障害発生の予防等を図るため、妊婦健康診査費（14回分）の公費助成を実施します。また、聴覚障害による音声言語発達等への影響を最小限にするため、新生児を対象に新生児聴覚検査を実施します。

〔経費〕

- ・健康診査委託料 3,450万3千円
 - ・妊婦健康診査等助成費 250万7千円
 - ・特定不妊治療助成費 180万円
 - ・その他の経費 112万5千円
- （財源 その他 3,200万円）
（財源 市 793万5千円）

<子ども子育て支援課 母子保健係>

◇歯周疾患検診事業

281万2千円

歯の喪失の原因となる歯周疾患の予防を図るため、指定医療機関での個別検診として実施します。

〔経費〕

- ・検診委託料 263万3千円
 - ・その他の経費 17万9千円
- （財源 都 149万1千円）
（財源 市 132万1千円）



<健康推進課 健康推進係>



医療・救急

◇休日診療等事業

2,398万2千円

日曜日、祝日とその準夜及び年末年始において、急病患者を保健相談センターで診療します。

診療時間：午前9時30分 ～ 午後4時30分
午後6時 ～ 午後9時

〔経費〕

- ・急患診療委託料 1,479万1千円
 - ・準夜急患診療委託料 919万1千円
- （財源 都 560万円）
（財源 市 1,838万2千円）



<健康推進課 健康推進係>

◇休日歯科診療事業

790万6千円

日曜日及び年末年始において、歯科急病患者を市内の当番歯科医療機関で診療します。

診療時間：午前9時30分 ～ 午後4時30分

〔経費〕

- ・急患診療委託料 790万6千円
- （財源 都 157万1千円）
（財源 市 633万5千円）



<健康推進課 健康推進係>

社会保障制度

◇レセプト自動点検事業（国民健康保険）

159万3千円

国民健康保険のレセプト点検について、RPA及びAIを用いた自動点検を導入し、医療費の適正化を図ります。

〔経費〕

- ・自動点検使用料 159万3千円
(財源 市 159万3千円)

<保険年金課 医療費適正化係>

◇医療費適正化事業（国民健康保険）

1,264万6千円

レセプトデータ分析などにより、生活習慣病予防事業などの保健事業を実施します。

〔経費〕

- ・業務委託料 1,262万4千円
- ・手数料 2万2千円
(財源 都 975万8千円)
(財源 市 288万8千円)



<保険年金課 医療費適正化係>

◇人間ドック等助成事業（国民健康保険）

500万円

40歳以上の国民健康保険被保険者に対し、人間ドック及び脳ドックの費用の一部を助成します。

〔経費〕

- ・受診料助成金 500万円
(財源 市 500万円)



<保険年金課 医療費適正化係>

◇人間ドック等助成事業(後期高齢者医療)

100万円

後期高齢者医療被保険者に対し、人間ドック及び脳ドックの費用の一部を助成します。

〔経費〕

- ・受診料助成金 100万円
(財源 その他 18万5千円)
(財源 市 81万5千円)

<保険年金課 医療費適正化係>

地域福祉

◇生活困窮者及び被保護者就労準備支援等事業

699万6千円

生活困窮者及び生活保護受給者に対し、就労意欲の喚起や一般就労に従事する準備段階の支援を実施します。

〔経費〕

- ・事業委託料 699万6千円
(財源 国 466万4千円)
(財源 市 233万2千円)

<福祉総務課 市民なやみごと相談係/生活福祉課 経理・医療係>

◇権利擁護推進事業

1,948万6千円

認知症高齢者などが成年後見制度を利用する際の支援や、福祉サービスの相談窓口を設置します。

〔経費〕

- ・事業委託料 1,948万6千円
(財源 都 701万2千円)
(財源 市 1,247万4千円)

<福祉総務課 福祉総務係>

子ども・子育て支援

◇とうきょうママパパ応援事業

1,727万1千円

母子健康手帳を交付する際に、保健師が妊婦のかた全員に面接を実施し、妊娠期から子育て期にわたり切れ目のない支援を行います。

〔経費〕

- ・事業委託料 637万6千円
 - ・妊産婦等贈呈品 580万円
 - ・その他の経費 509万5千円
- (財源 国 463万2千円)
(財源 都 1,263万9千円)

<子ども子育て支援課 母子保健係>

◇病児保育事業

1,113万6千円

専用の保育室で、病期中又は回復期にある生後6か月から小学校3年生までの児童を一時的に預かります。

〔経費〕

- ・運営委託料 1,113万6千円
- (財源 国 322万7千円)
(財源 都 563万5千円)
(財源 市 227万4千円)



<子ども子育て支援課 子ども家庭支援センター係>

◇巡回指導・相談事業

228万円

相談員が保育所等を訪問し、児童の行動観察等を通じて、専門的見地から保育方針等についての助言・相談などを行う事業を実施します。

〔経費〕

- ・相談員謝礼 228万円
- (財源 都 185万4千円)
(財源 市 42万6千円)



<子ども青少年課 保育・幼稚園係>

◇子どもショートステイ事業

320万6千円

保護者が病気などの理由により、家庭で児童を養育できない場合、一時的に児童を預かります。

〔経費〕

- ・事業委託料 320万6千円
- (財源 国 37万8千円)
(財源 都 177万6千円)
(財源 市 105万2千円)



<子ども子育て支援課 子ども家庭支援センター係>

◇保育コンシェルジュ事業

324万1千円

子育て家庭の「個別ニーズ」を把握し、教育・保育施設や地域子育て支援事業などの利用に当たっての相談や支援を行います。

〔経費〕

- ・職員報酬等 324万1千円
- (財源 その他 231万5千円)
(財源 市 92万6千円)

<子ども青少年課 保育・幼稚園係>

◇子どもカフェ運営事業

478万円

乳幼児とその保護者が気軽に集い交流を図る場の確保及び運営の充実を図ります。

〔経費〕

- ・運営事業委託料 478万円
- (財源 都 239万円)
(財源 市 239万円)



<子ども子育て支援課 子ども家庭支援センター係>

子ども・子育て支援（つづき）

◇子どもの医療費助成事業（乳幼児分）

1億3,781万2千円

小学校就学前までの子どもが医療機関で受診したときの保険診療自己負担分について、その費用の全額を助成します。

〔経費〕

- ・ 審査支払手数料 730万4千円
 - ・ 医療費助成費 1億2,986万2千円
 - ・ その他経費 64万6千円
- (財源 都 6,575万8千円)
(財源 市 7,205万4千円)



<子ども青少年課 手当・青少年係>

◇子どもの医療費助成事業（学齢児童分）

1億6,287万円

小学生から中学生までの子どもが医療機関で受診したときの保険診療自己負担分について、その費用の一部を助成します。

通院 1 診療ごとの自己負担は200円

〔経費〕

- ・ 審査支払手数料 607万4千円
 - ・ 医療費助成費 1億5,600万円
 - ・ その他経費 79万6千円
- (財源 都 1億6,287万円)



<子ども青少年課 手当・青少年係>

◇認可外保育施設利用支援事業補助事業

480万円

認証保育所等の利用者負担を軽減するため、その保育料の一部を補助します。

〔経費〕

- ・ 支援事業補助金 480万円
- (財源 都 360万円)
(財源 市 120万円)

<子ども青少年課 保育・幼稚園係>

◇民間保育所施設整備事業

2億8,801万4千円

認可保育所の移転に伴う施設の建て替えに係る費用の一部を補助します。

〔経費〕

- ・ 整備助成補助金 2億8,801万4千円
- (財源 国 2億1,944万1千円)
(財源 都 4,114万5千円)
(財源 市 2,742万8千円)

<子ども青少年課 保育・幼稚園係>

◇保育力強化補助事業

187万6千円

障害やアレルギーを持つ児童の保育など、多様な保育ニーズに対応する認証保育所に対し、その事業に要する費用の一部を補助します。

〔経費〕

- ・ 強化事業補助金 187万6千円
- (財源 都 187万6千円)

<子ども青少年課 保育・幼稚園係>

◇保育従事職員宿舍借上支援事業

3,969万円

保育士などの働きやすい環境を整備するため、保育所に対し、保育士などの宿舍を借り上げるための費用の一部を補助します。

〔経費〕

- ・ 支援事業補助金 3,969万円
- (財源 国 323万4千円)
(財源 都 2,976万7千円)
(財源 市 668万9千円)

<子ども青少年課 保育・幼稚園係>

子ども・子育て支援（つづき）

◇保育士等キャリアアップ補助事業

565万7千円

認証保育所が行うキャリアアップ等の取組に係る賃金改善の費用の一部を補助します。

〔経費〕

- ・事業委託料 565万7千円
(財源 都 565万7千円)

<子ども青少年課 保育・幼稚園係>

◇保育従事職員資格取得支援事業

137万円

保育所が行う保育従事職員の保育士資格取得のために要する費用の一部を補助します。

〔経費〕

- ・支援事業補助金 137万円
(財源 国 30万円)
(財源 都 96万5千円)
(財源 市 10万5千円)



<子ども青少年課 保育・幼稚園係>

◇民間保育所分園運営費補助事業

180万円

認可保育所分園に対する土地、家屋費用の一部を補助します。

〔経費〕

- ・運営費補助金 180万円
(財源 市 180万円)

<子ども青少年課 保育・幼稚園係>

◇民間保育所運営費補助事業（保育士採用助成特別加算）

180万円

民間保育所が行う派遣業者等の活用による保育士の採用に要する費用の一部を補助します。

〔経費〕

- ・運営費補助金 180万円
(財源 市 180万円)

<子ども青少年課 保育・幼稚園係>

◇児童館親子ひろば事業

182万2千円

乳幼児及びその保護者を対象に絵本の読み聞かせなどを通じて、交流や子育て相談ができる居場所の提供を図ります。

〔経費〕

- ・事業委託料 182万2千円
(財源 都 91万円)
(財源 市 91万2千円)



<子ども青少年課 児童館>

◇新・放課後子ども総合プラン事業

3,550万9千円

小学校の余裕教室等を活用し、地域の方々の参画を得て、放課後に子どもたちの安全で健やかな居場所づくりのための事業を行います。

〔経費〕

- ・謝礼 2,299万2千円
- ・事業委託料 1,148万1千円
- ・その他経費 103万6千円
(財源 都 1,703万5千円)
(財源 市 1,847万4千円)



<文化振興課 生涯学習係>

高齢者福祉

◇老人福祉施設整備費助成事業

955万3千円

特別養護老人ホームの建設費に対して、その費用の一部を助成します。

〔経費〕

- ・施設整備費補助金 955万3千円
(財源 市 955万3千円)

<高齢福祉課 管理係>

◇生活支援体制整備事業

550万円

生活支援コーディネーターの配置等により、生活支援サービスの担い手やサービスの開発等を行い、高齢者の社会参加と生活支援を推進します。

〔経費〕

- ・運営委託料 550万円
(財源 都 275万円)
(財源 市 275万円)



<高齢福祉課 地域包括ケア係>

◇高齢者見守り相談室運営事業

1,745万3千円

家庭訪問や相談体制を充実させ、高齢者の孤立の防止や生活の安心を確保します。

〔経費〕

- ・事業委託料 1,745万3千円
(財源 都 598万6千円)
(財源 市 1,146万7千円)



<高齢福祉課 地域包括ケア係>



広報キャラクター「Mジロ」

◇在宅医療・介護連携推進事業（介護保険）

1,051万4千円

高齢者が住み慣れた地域で必要な支援を受けながら生活ができる地域包括ケアシステム構築に資するため、在宅医療・介護連携支援センターの運営等を実施します。

〔経費〕

- ・運営委託料 940万円
- ・その他の経費 111万4千円
(財源 国 454万5千円)
(財源 都 202万4千円)
(財源 その他 192万1千円)
(財源 市 202万4千円)



<高齢福祉課 高齢者支援係>

◇認知症施策推進事業（介護保険）

93万6千円

認知症の方やその疑いのある方、その家族に対して早期に支援するための認知症初期集中支援チームの派遣、認知症カフェの支援及び認知症に係る普及啓発事業を実施します。

〔経費〕

- ・派遣委託料 60万3千円
- ・その他経費 33万3千円
(財源 国 36万円)
(財源 都 18万円)
(財源 その他 21万5千円)
(財源 市 18万1千円)



<高齢福祉課 地域包括ケア係>

3 安全で快適なまちづくり

災害対策

◇非常用可搬型外部給電器配備事業

132万円

大規模災害などの停電発生時における電気自動車からの電力供給体制を整備します。(2台購入)

〔経費〕

- ・ 備品購入費 132万円
(財源 市 132万円)



<防災安全課 災害対策係>

◇ブロック塀撤去工事等助成金交付事業

823万4千円

倒壊のおそれがあるブロック塀の撤去、安全なブロック塀や木塀の新設工事に対して、その工事費の一部を助成します。

〔経費〕

- ・ 助成金 823万4千円
(財源 国 266万6千円)
(財源 都 423万3千円)
(財源 市 133万5千円)



<防災安全課 災害対策係>

◇道路雨水吸込槽浚渫事業

1,506万9千円

雨水浸透施設の機能を維持するため、側溝や樹に堆積した土砂やごみ等を浚渫します。

〔経費〕

- ・ 浚渫委託料 1,506万9千円
(財源 市 1,506万9千円)

<道路下水道課 維持補修係>

◇(仮称)防災食育センター整備事業

9,065万1千円

(仮称)防災食育センターの整備工事に伴う実施設計委託と保留地の取得を行います。

〔経費〕

- ・ 実施設計委託料 5,794万1千円
- ・ 用地取得費 3,271万円
(財源 国 4,345万5千円)
(財源 借入金 1,400万円)
(財源 その他 3,270万円)
(財源 市 49万6千円)



<学校給食課 学校給食センター>

消防体制

◇消防団準中型・中型免許取得補助事業

90万1千円

消防団に配備している車両を運転するための免許取得にかかる費用の一部を補助をします。

〔経費〕

- ・ 補助金 90万1千円
(財源 その他 45万円)
(財源 市 45万1千円)



<防災安全課 消防係>

◇防火水槽整備事業

2,800万円

災害時に消防水利を確保するため、学園一丁目70番地の5(学園児童遊園)に60t級の防火水槽を設置します。

〔経費〕

- ・ 工事請負費 2,800万円
(財源 国 1,600万円)
(財源 借入金 1,200万円)



<防災安全課 消防係>

交通安全

◇交通安全対策事業

1,000万円

通学路の危険箇所ガードパイプや路面のカラー舗装などを整備します。

〔経費〕

- ・工事請負費 1,000万円
- (財源 市 1,000万円)



<道路下水道課 維持補修係>

防犯対策

◇雷塚公園防犯カメラ更新事業

326万円

雷塚公園内の防犯カメラ(5か所)の更新工事を行います。

〔経費〕

- ・工事請負費 326万円
- (財源 国 326万円)



<環境課 公園緑地係>

◇防犯灯設置事業

135万円

防犯機能の向上のため、防犯灯(LED照明)を順次設置します。

〔経費〕

- ・工事請負費 135万円
- (財源 市 135万円)



<道路下水道課 維持補修係>

◇自動通話録音機貸与事業

13万2千円

特殊詐欺などの犯罪被害防止のため、自動通話録音機を購入し、設置を希望する高齢者へ貸与します。 購入台数30台

〔経費〕

- ・消耗品費 13万2千円
- (財源 都 4万4千円)
- (財源 市 8万8千円)



<防災安全課 交通防犯係>

※補正予算(第4号)で70台追加しました

都市づくり

◇都市核地区土地区画整理事業(都市核会計)

11億2,641万円

新青梅街道の拡幅用地の確保など、榎・本町地区で約30.9ヘクタールの区画整理事業を行っています。

〔経費〕

- ・区画整理事業委託料 10億5,324万5千円
- ・水道施設整備等負担金 6,091万1千円
- ・その他経費 1,225万4千円
- (財源 国 2億1,800万円)
- (財源 都 1億1,725万円)
- (財源 借入金 1億円)
- (財源 市 6億9,116万円)

<区画整理課 区画整理係>

◇地籍調査事業

420万円

市内の土地について、一筆ごとに所有者、地番及び地目の調査並びに隣地等との境界やその地番を調べるための測量を行います。

〔経費〕

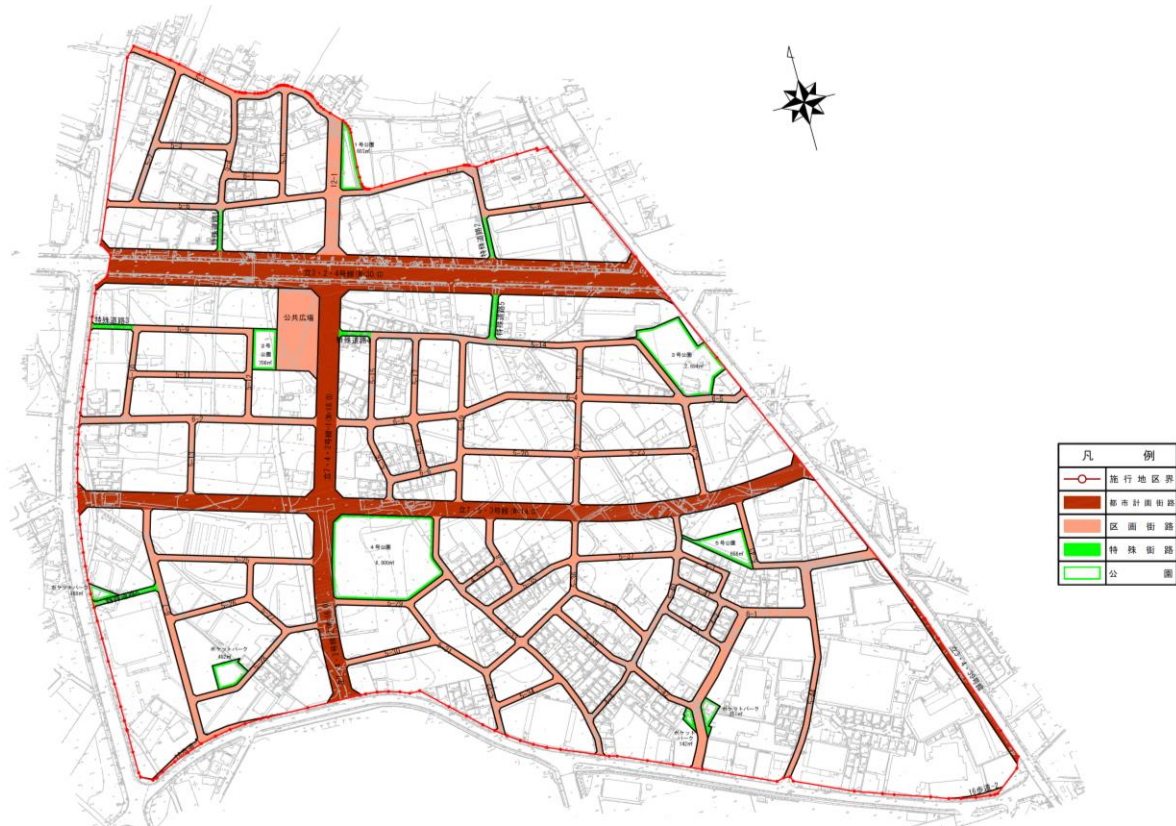
- ・調査事業委託料 225万5千円
- ・埋設業務委託料 194万5千円

(財源 市 420万円)



<道路下水道課 管理係>

[都市核地区土地区画整理事業の計画図]



道路

◇立川都市計画道路3・4・39号線整備事業
4,967万9千円


交通量の更なる増加等が見込まれることから、交通の円滑化や歩行者等の安全性の向上を図り、市施行の土地区画整理事業の整備効果を最大限に発揮させるため、道路拡幅整備に向けて電線共同溝等の調査設計や不動産鑑定評価等を行います。

〔経費〕

- ・調査算定委託料 2,388万1千円
- ・設計委託料 2,315万9千円
- ・その他経費 263万9千円

(財源 都 4,967万9千円)

<都市計画課 計画係>



◇(主)12号線拡幅整備事業
1億3,023万円

主要市道第12号線(伊奈平五丁目1番地先から六丁目38番地先)の道路拡幅整備を行うため、道路用地の取得等を行います。

〔経費〕


- ・用地取得費 5,326万6千円
- ・物件補償費 6,872万2千円
- ・その他経費 824万2千円

(財源 都 3,000万円)

(財源 その他 4,360万円)

(財源 市 5,663万円)

<道路下水道課 工事係>



道路（つづき）

◇榎地区まちづくり事業

1,398万9千円

榎二丁目地区を東西に結ぶ道路の都市計画決定を行います。

〔経費〕

- ・業務委託料 1,398万9千円
(財源 市 1,398万9千円)

<都市計画課 計画係>

◇国立感染症研究所周辺道路整備事業

3,581万5千円

国立感染症研究所周辺道路（主要道路73号線、B-28号線及びB-50号線）の舗装打換工事を行います。

〔経費〕

- ・工事請負費 3,581万5千円
(財源 国 1,048万4千円)
(財源 市 2,533万1千円)

<道路下水道課 維持補修係>

◇既設道路整備事業

4,500万円

市道の路面補修等が必要な箇所について、部分的補修工事を行います。

〔経費〕

- ・工事請負費 4,500万円
(財源 都 4,050万円)
(財源 市 450万円)



<道路下水道課 維持補修係>

◇私道整備補助事業

200万円

私道の土地所有者を対象に、当該道路の改修費用の5分の4を補助します。

〔経費〕

- ・補助金 200万円
(財源 市 200万円)



<道路下水道課 維持補修係>

下水道

◇管きよ改良事業（下水道会計）

8,992万8千円

道路及び河川の改良事業に伴い、下水道管きよの移設を行います。（三ツ木交差点等）

また、老朽化の進んだ管きよの改築を行います。

〔経費〕

- ・工事請負費 8,992万8千円
(財源 市 6,204万1千円)
(財源 その他 2,788万7千円)

<道路下水道課 工事係>

◇下水道ストックマネジメント事業（下水道会計）

5,520万円

下水道ストックマネジメント計画に基づき、下水道管きよの老朽化に関する点検、調査を行います。

〔経費〕

- ・調査等委託料 5,520万円
(財源 国 850万円)
(財源 都 42万5千円)
(財源 市 4,627万5千円)

<道路下水道課 工事係>

廃棄物処理とリサイクル

◇廃棄物資源分別事業

1億3,124万8千円

資源の再利用やごみの減量化を図るため、資源として収集したごみの中からペットボトル・紙類・金属類などを選別し資源化处理を実施します。

〔経費〕

- ・分別処理委託料 1億3,124万8千円
- （財源 その他 3,224万6千円）
- （財源 市 9,900万2千円）



<ごみ対策課 ごみ対策係>

◇家庭ごみ有料化準備事業

394万9千円

令和4年度の家庭ごみ有料化及び戸別収集導入に向け、実施計画の策定について検討を進めるなど、導入に向けた準備を進めます。

〔経費〕

- ・印刷製本費 134万2千円
- ・その他の経費 260万7千円
- （財源 市 394万9千円）



<ごみ対策課 減量推進係>

◇生ごみ処理容器「ミニ・キエーロ」モニター事業

64万7千円

家庭から排出される生ごみの減量効果の検証、減量に対する意識啓発を図るため、生ごみを微生物等により分解する処理容器「ミニ・キエーロ」を配布し、モニター事業を実施します。

〔経費〕

- ・消耗品費 64万7千円
- （財源 その他 64万7千円）

<ごみ対策課 減量推進係>



「ミニ・キエーロ」

モノレール推進

◇多摩都市モノレール延伸促進事業

129万4千円

多摩都市モノレールの早期延伸整備の実現に向けた促進活動を行います。

〔経費〕

- ・作製委託料 75万4千円
- ・印刷製本費 33万7千円
- ・その他経費 20万3千円
- （財源 その他 65万9千円）
- （財源 市 63万5千円）



<交通企画・モノレール推進課>

◇「モノレールを呼ぼう！市民の会」交付金交付事業

150万円

市民が主体となり促進活動を行う「モノレールを呼ぼう！市民の会」に対し、経費の一部を補助します。

〔経費〕

- ・交付金 150万円
- （財源 市 150万円）



<交通企画・モノレール推進課>

モノレール推進（つづき）

◇多摩都市モノレール関連調査事業

752万4千円

多摩都市モノレール箱根ヶ崎方面延伸に向けて、モノレール沿線まちづくり構想に掲げた施策などについて調査検討を行います。

〔経費〕

- ・調査委託料 752万4千円
(財源 その他 752万4千円)

<交通企画・モノレール推進課>



◇新青梅街道沿道交通施設等調査検討事業

752万4千円

想定される駅周辺の交通施設等について、調査検討を行います。

〔経費〕

- ・調査委託料 752万4千円
(財源 市 752万4千円)

<都市計画課 計画係>

地域交通

◇地域公共交通検討事業

590万7千円

地域公共交通の見直しに係る調査及び運行計画案の策定等を行います。

〔経費〕

- ・調査委託料 590万7千円
(財源 都 290万円)
(財源 市 300万7千円)

<交通企画・モノレール推進課>

◇市内循環バス運行経費補助事業

1億1,000万1千円

市内循環バス(MMシャトル)の運行経費を補助します。

〔経費〕

- ・補助金 1億1,000万1千円
(財源 都 4,800万円)
(財源 市 6,200万1千円)

<交通企画・モノレール推進課>



◇市内循環バス車両購入経費補助事業

3,685万5千円

市内循環バス(MMシャトル)の車両購入経費を補助します。

〔経費〕

- ・補助金 3,685万5千円
(財源 市 3,685万5千円)

<交通企画・モノレール推進課>



◇乗合タクシー運行事業

778万8千円

市南西地域を対象に、自宅と市内の主要な公共施設(13か所)を結ぶ乗合タクシー「むらタク」を運行します。

〔経費〕

- ・運行業務委託料 778万8千円
(財源 その他 72万9千円)
(財源 市 705万9千円)

<交通企画・モノレール推進課>



4 誰もが学び活躍できるまちづくり

男女共同参画

◇男女共同参画推進事業

54万7千円

男女共同参画推進市民委員会を中心として、男女平等・男女共同参画に係る施策を推進します。

〔経費〕

- ・委員謝礼 37万1千円
- ・その他経費 17万6千円

(財源 市 54万7千円)

<協働推進課 協働推進係>

男女共同参画センター「ゆーあい」



学校教育

◇英語検定事業

165万5千円

中学校3年生の希望者を対象に公益財団法人日本英語検定協会の実用英語技能検定(英検)を実施します。

〔経費〕

- ・英語検定委託料 165万5千円
- (財源 市 165万5千円)



<教育指導課 指導係>

◇補助教員派遣事業

873万7千円

市立全小学校へ教員免許を有する補助教員1名を派遣します。

〔経費〕

- ・補助教員報酬 873万7千円
- (財源 市 873万7千円)



<教育指導課 指導係>

◇地域未来塾事業

900万4千円

家庭での学習が困難であるなど、学習習慣が十分に身につけていない児童・生徒を対象に、地域住民等の協力により学習支援を実施します。

〔経費〕

- ・謝礼 890万円
 - ・その他経費 10万4千円
- (財源 都 599万7千円)
(財源 市 300万7千円)

<文化振興課 生涯学習係>

◇部活動支援事業

1,021万5千円

中学校の部活動を対象として、部活動外部支援員及び部活動指導員を活用します。

〔経費〕

- ・指導員報酬 274万6千円
 - ・指導員謝礼 728万円
 - ・その他経費 18万9千円
- (財源 都 166万4千円)
(財源 市 855万1千円)



<教育指導課 指導係>

学校教育（つづき）

◇登下校路防犯カメラ更新事業

1,303万8千円

大南学園第七小学校及び雷塚小学校の通学路に設置している防犯カメラ（20台）の更新を行います。



〔経費〕

- ・工事請負費 1,303万8千円
（財源 国 1,303万8千円）

<教育総務課 学事係>

◇消防設備器具改修事業

631万2千円

学校内各所の消防設備（自動火災報知設備、避難器具、防火設備、誘導灯、熱感知器等）の改修工事を行います。

（二小、三小、村山学園四小、大南学園七小、八小、九小、十小、雷塚小、三中、五中）

〔経費〕

- ・工事請負費 631万2千円
（財源 市 631万2千円）



<教育総務課 教育施設係>

◇校舎内部改修事業（トイレ改修）

1億1,130万円

第十小学校校舎内のトイレブース、便器、給排水配管及び照明器具等の改修工事を行います。

〔経費〕

- ・工事請負費 1億 650万円
- ・工事監理委託料 480万円
（財源 国 3,550万円）
（財源 都 1,775万円）
（財源 借入金 5,290万円）
（財源 その他 510万円）
（財源 市 5万円）



<教育総務課 教育施設係>

◇校舎外装改修事業

790万円

第三小学校及び大南学園第七小学校において、劣化した校舎外装の下地調整及び塗装工事に伴う実施設計を行います。

〔経費〕

- ・工事請負費 790万円
（財源 国 540万円）
（財源 その他 250万円）



<教育総務課 教育施設係>

◇学校司書配置事業

1,482万7千円

全小・中学校に学校司書を週4日配置して、図書の整備や読書活動を推進します。

〔経費〕

- ・報酬 1,435万9千円
- ・その他経費 46万8千円
（財源 その他 1,056万7千円）
（財源 市 426万円）



<教育指導課 指導係>

◇児童・生徒等安全対策事業

356万6千円

大規模災害発生時に児童・生徒が学校施設内での待機の指示その他安全確保のために必要な措置を講じるよう3日分の飲料水及び食料を備蓄します。

〔経費〕

- ・消耗品費 313万8千円
- ・その他経費 42万8千円
（財源 市 356万6千円）



<教育総務課 教育政策係>

生涯学習

◇大南地区学習等供用施設空調設備等改修事業
1,293万9千円

空調設備の改修を令和4年度に実施するため、今年度実施設計をします。

〔経費〕

- ・設計委託料 1,293万9千円
(財源 国 1,293万9千円)



<文化振興課 生涯学習係>

◇中藤地区学習等供用施設外壁塗装及び屋上防水改修事業
3,170万円

施設の外壁塗装及び屋上防水工事をします。

〔経費〕

- ・工事請負費 3,170万円
(財源 都 2,850万円)
(財源 市 320万円)



<文化振興課 生涯学習係>

スポーツ・レクリエーション

◇総合型地域スポーツクラブ支援事業
57万円

市民による総合型地域スポーツクラブ「よってかっしえクラブ」の運営を支援します。

〔経費〕

- ・運営補助金 57万円
(財源 市 57万円)



<スポーツ振興課 スポーツ振興係>

◇スポーツ少年団支援事業
61万8千円

青少年の健全育成を目的としたスポーツ少年団の運営を支援します。

〔経費〕

- ・補助金 61万8千円
(財源 市 61万8千円)



<スポーツ振興課 スポーツ振興係>

◇東京2020オリンピック聖火リレー事業
552万2千円

東京2020オリンピック競技大会の開催に向けて、本市において第一小学校からひまわりガーデン武蔵村山まで聖火リレーを実施します。

〔経費〕

- ・消耗品費 282万円
- ・設営委託料 171万9千円
- ・その他の経費 98万3千円
(財源 都 276万4千円)
(財源 市 275万8千円)

<企画政策課 企画政策係>



5 地域の特色をいかした自然と調和するまちづくり

農業

◇都市農地保全支援プロジェクト事業

688万2千円

多面的機能を持つ都市農地の保全及び都市農業の振興を図るため、農業者に対し、支援を行います。

〔経費〕

- ・ 支援事業補助金 688万2千円
- （財源 都 590万円）
- （財源 市 98万2千円）



<産業観光課 農政係>

◇市街化調整区域内道路整備事業

200万円

農業振興を目的に、市南西部の市街化調整区域内農地（通称：多摩開墾）に通る市道を補修し、営農者の利便の向上を図ります。

〔経費〕

- ・ 工事請負費 200万円
- （財源 都 180万円）
- （財源 市 20万円）



<道路下水道課 維持補修係>

商・工業

◇創業支援事業

158万3千円

創業塾や個別相談などにより、創業希望者等の支援を行います。

〔経費〕

- ・ 業務委託料 158万3千円
- （財源 その他 5万円）
- （財源 市 153万3千円）



<産業観光課 商工係>

◇安心安全・エコ住宅等改修助成事業

484万5千円

木造住宅の耐震診断及び耐震改修等、新エネルギー利用機器の設置、エコ及びバリアフリー住宅化への改修費用の一部を補助します。

〔経費〕

- ・ 改修助成事業補助金 484万5千円
- （財源 市 484万5千円）



<産業観光課 商工係>

◇商店街振興事業

807万円

商工会が実施する商業振興事業と商店会が実施するイベント事業に要する費用の一部を補助します。

〔経費〕

- ・ 商工会商業振興事業補助金 200万円
- ・ 商店街チャレンジ戦略支援事業費補助金 607万円
- （財源 都 337万5千円）
- （財源 市 469万5千円）



<産業観光課 商工係>

◇企業誘致促進事業

179万円

工業地域内への企業誘致の促進及び指定を受けた企業に対する奨励措置を実施します。

〔経費〕

- ・ 企業誘致奨励金 179万円
- （財源 市 179万円）

<産業観光課 商工係>

商・工業（つづき）

◇新型コロナウイルス感染症予防対策補助事業
300万円

市内事業者に対し、新型コロナウイルス感染症予防対策に係る工事費や消耗品・備品購入に係る費用を補助します。

〔経費〕

・予防対策補助金 300万円

（財源 市 300万円）

※補正予算(3号)で4,000万円に増額しました
(新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金を充当)

<産業観光課 商工係>



◇武蔵村山地域ブランド創造活動事業
110万円

武蔵村山市の魅力ある商品を「武蔵村山地域ブランド」として認証し、認証商品の認知度の向上及び開発活動に要する経費の一部を補助します。

〔経費〕

・活動事業補助金 110万円

（財源 市 110万円）

<産業観光課 商工係>



[武蔵村山地域ブランド認証品]

※問合せについては産業観光課商工係まで(内線227)



- ①製茶組合店の
- ②アイス工房ヴェルデの
- ③比留間豆腐店の
- ④もりのこむぎの
- ⑤田舎屋の
- ⑥村山うどんの会の会員店の
- ⑦ケーキ工房ラ・ブームの
- ⑧のぞみ福祉園の
- ⑨ANNE・KANDYの
- ⑩シャトー洋菓子店の

- 「東京狭山茶」
- 「自家製アイスクリーム」
- 「こまつな豆腐君」
- 「村山お茶食パン」
- 「手作り村山ゆでまんじゅう」
- 「村山かてうどん」
- 「村山げんこつシュー」
- 「手づくり村山さんクッキー」
- 「むさし村山四季彩シフォン」
- 「むらやまロール」



武蔵村山PRキャラクター
「むむちゃん」

観光

◇緑が丘地区暫定管理事業

1,282万円

緑が丘地区の空地に「ひまわりガーデン武蔵村山」を開園し、ひまわり開花時に一般開放します。

〔経費〕

- ・管理委託料等 1,217万3千円
 - ・仮設トイレ借上料 36万5千円
 - ・その他経費 28万2千円
- (財源 その他 90万円)
(財源 市 1,192万円)

<産業観光課 観光係>



「ひまわりガーデン武蔵村山」

◇武蔵村山観光まちづくり協会助成事業

1,737万6千円

観光イベントの企画実施等を行う観光まちづくり協会に対して助成します。

〔経費〕

- ・交付金 1,737万6千円
- (財源 市 1,737万6千円)

<産業観光課 観光係>

◇温泉施設設備改修事業

461万8千円

村山温泉「かたくりの湯」のプール及び浴槽系統ろ過装置のろ剤を交換します。

〔経費〕

- ・修繕料 461万8千円
- (財源 市 461万8千円)

<産業観光課 観光係>



村山温泉「かたくりの湯」

公園・緑地

◇都市公園施設改修事業

402万2千円

公園長寿命化計画に基づく都市公園施設の更新や遊具などの改修を行います。

〔経費〕

- ・工事請負費 402万2千円
- (財源 市 402万2千円)



<環境課 公園緑地係>

◇樹林等保全事業

194万9千円

緑の保護育成を目的に指定を受けた保存樹林等の民地所有者へ奨励金を交付します。

〔経費〕

- ・保存樹林奨励金 15万円
 - ・保存樹木奨励金 50万円
 - ・生け垣奨励金 129万9千円
- (財源 その他 194万9千円)



<環境課 公園緑地係>

6 計画の推進に向けて

行政運営

◇庁舎空調機器更新事業

594万円

市役所本庁舎内の冷温水発生機（キャンドポンプモーター及び押込ファンモーター）の更新工事を行います。

〔経費〕

- ・工事請負費 594万円
（財源 市 594万円）

<総務契約課 総務係>



◇無停電電源装置部品更新事業

1,554万3千円

情報処理システムの安定運用を図るため、無停電電源装置の部品を交換します。

〔経費〕

- ・点検委託料 1,554万3千円
（財源 市 1,554万3千円）

<行政経営課 情報システム係>

財政運営

◇公金スマートフォンアプリ決済収納事業

33万1千円

スマートフォンにダウンロードしたアプリを利用し、カメラ機能で納付書のバーコードを読み取り、いつでもどこでも登録口座から納付ができる決済サービスを実施します。

〔経費〕

- ・業務委託料 33万1千円
（財源 市 33万1千円）

<収納課 管理係>



広域行政

◇広域連携推進事業

384万円

昭島市、東大和市、瑞穂町及び長野県栄村と連携し、「子ども雪国体験事業」を実施します。

〔経費〕

- ・実行委員会交付金 384万円
（財源 その他 384万円）

<企画政策課 企画政策係>



「かたくりの花の群生」

7 ③実施計画事業以外の事業

総務費

◇ワーク・ライフ・バランス推進事業所の認定事業
33万円

市内事業所に対してワーク・ライフ・バランスの推進を促すため、ワーク・ライフ・バランス推進事業所の認定を行います。

〔経費〕

- ・作成委託料 20万4千円
- ・郵便料 12万6千円
- (財源 市 33万円)

<協働推進課 協働推進係>

◇特定個人情報内部監査人研修事業
30万円

マイナンバーを含む個人情報の管理を適切に行うため、内部監査を実施する職員を養成します。

〔経費〕

- ・業務委託料 30万円
- (財源 市 30万円)



<文書法制課 法務係>

◇選挙啓発ボランティアの設置
6万3千円

若年層に政治や選挙への関心を高めてもらうことを目的として、選挙啓発ボランティアを設置します。

〔経費〕

- ・食糧費 2万7千円
- ・傷害保険料 3万6千円
- (財源 都 5万4千円)
- (財源 市 9千円)



<選挙管理委員会事務局>

市の木・花・鳥

「榎」



「茶の花」



「メジロ」

民生費

◇高齢者救急通報システム事業
546万9千円

従前は緑が丘地域のみだった安否確認センサの設置対象地域を市全域に拡充します。

〔経費〕

- ・業務委託料 546万9千円
- (財源 都 198万円)
- (財源 市 348万9千円)

<高齢福祉課 高齢者支援係>

◇中等度難聴児発達支援事業
46万1千円

新たに補聴システム（FM型・デジタル方式）の給付を追加します。

〔経費〕

- ・補装具給付費 46万1千円
- (財源 都 23万円)
- (財源 市 23万1千円)

<障害福祉課 援護第二係>

商工費

◇産業振興ビジョン策定事業

663万3千円

令和2年度に実施した事業者及び市民意識調査を踏まえ、令和4年度を計画の初年度とする産業振興ビジョンを策定します。

〔経費〕

・業務委託料 663万3千円
(財源 市 663万3千円)

<産業観光課 商工係>

教育費

◇キャリア・パスポート用ファイルの配布

156万8千円

全小・中学校の児童・生徒にキャリア・パスポート用ファイルを配布し、キャリア形成の基礎資料として蓄積した記録が、小学校から高校まで引き継がれるようにします。

〔経費〕

・ファイル購入費 156万8千円
(財源 市 156万8千円)

<教育指導課 指導係>

本家計簿に掲載している「武蔵村山市広報キャラクタ」のLINEスタンプが販売中です。

○販売価格 1セット(32種類) 120円

※販売価格のうち、35%(1セット当たり42円)が市の歳入となります。

URL

<https://line.me/S/sticker/10118224> (下記QRコードからもアクセス可)



8 令和3年度予算について

予算とは？

一般会計年度の収入と支出をあらかじめ見積もることをいいます。
市長が予算案を議会へ提出し、市議会での審議後に議決によって決定されます。

一般会計予算と特別会計予算とは？

一般会計予算とは、福祉などの行政サービスを行うための会計予算をいいます。
特別会計予算とは、特定の事業などを対象とした会計予算をいい、本市の場合、5つの会計があり、このうち下水道事業会計は令和2年度当初予算から企業会計に移行しました。

一般会計の予算額は？

令和3年度一般会計当初予算額は、
286億2,020万6千円 です。

特別会計の予算額は？

令和3年度特別会計当初予算総額（下水道事業会計含む。）は、
168億7,717万4千円 です。

国民健康保険事業特別会計	75億2,732万5千円
介護保険特別会計	52億5,214万9千円
都市核地区土地区画整理事業特別会計	13億5,580万3千円
後期高齢者医療特別会計	16億4,884万 円
下水道事業会計	10億9,305万7千円
計	168億7,717万4千円

一般会計と特別会計の総額	454億9,738万 円
--------------	--------------

武蔵村山市の財政を家計簿に例えてみると・・・

※令和3年度一般会計予算額を1万分の1とした場合

◇◆収入の部◆◇		◇◆支出の部◆◇	
①給与収入	98万7,168円	①食費	41万9,407円
※1		※1	
②その他収入	5万9,140円	②医療費	112万2,454円
※2		※2	
③ローンの借入	13万 433円	③ローンの返済	12万8,220円
※3		※3	
④貯金の取崩し	5万7,256円	④光熱水費・日用品費	39万7,449円
※4		※4	
⑤親からの仕送り	157万8,025円	⑤家族への仕送り	66万6,038円
※5		※5	
⑥前年からの繰越し	5万 円	⑥家の増改築・修繕	11万9,531円
※6		※6	
		⑦預貯金等	8,923円
		※7	
合計	286万2,022円	合計	286万2,022円

◇◆収入の部◆◇

- ※1 市税
- ※2 分担金・負担金・使用料・手数料・財産収入・寄附金・諸収入
- ※3 市債
- ※4 繰入金
- ※5 国・都支出金・地方譲与税・利子割交付金・配当割交付金・株式等譲渡所得割交付金・法人事業税交付金・地方消費税交付金・環境性能割交付金・国有提供施設等所在市町村助成交付金・地方特例交付金・地方交付税・交通安全対策特別交付金
- ※6 繰越金

◇◆支出の部◆◇

- ※1 人件費
- ※2 扶助費
- ※3 公債費
- ※4 物件費
- ※5 特別会計への繰出金・補助費等
- ※6 普通建設事業費・維持補修費
- ※7 積立金・貸付金・予備費

令和3年度当初予算総額調書

単位：千円

区分 番号	会 計 別	令和3年度 当初予算額	令和2年度 当初予算額	前年度比較	
				金 額	比 率 (%)
1	一般会計	28,620,206	29,154,492	△534,286	△ 1.8
2	国民健康保険事業特別会計	7,527,325	7,871,855	△344,530	△ 4.4
3	介護保険特別会計	5,252,149	5,049,318	202,831	4.0
4	都市核地区土地区画整理事業特別会計	1,355,803	1,386,293	△30,490	△ 2.2
5	後期高齢者医療特別会計	1,648,840	1,605,804	43,036	2.7
6	下水道事業会計	1,093,057	1,278,228	△185,171	△ 14.5
合計		45,497,380	46,345,990	△848,610	△ 1.8

※ 下水道事業会計の予算額の算出方法については、「総費用－減価償却費＋資本的支出」による。

当初予算額の推移

(1) 全会計

単位：千円

区分 番号	会 計 別	年 度 別						
		平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	
1	一般会計	26,783,346	27,516,544	27,242,163	27,758,334	29,154,492	28,620,206	
	特別会計	18,917,205	18,930,096	17,627,723	17,513,629	15,913,270	15,784,117	
2	国民健康保険事業特別会計	10,642,909	10,118,982	8,295,902	7,972,717	7,871,855	7,527,325	
3	介護保険特別会計	4,334,025	4,309,362	4,931,316	4,816,360	5,049,318	5,252,149	
4	都市核地区土地区画整理事業特別会計	1,500,674	1,932,150	1,700,707	1,913,808	1,386,293	1,355,803	
5	後期高齢者医療特別会計	1,248,284	1,326,524	1,457,628	1,531,661	1,605,804	1,648,840	
6	下水道事業特別会計	1,191,313	1,243,078	1,242,170	1,279,083			
	公営企業会計					1,278,228	1,093,057	
7	下水道事業会計					1,278,228	1,093,057	
合計		45,700,551	46,446,640	44,869,886	45,271,963	46,345,990	45,497,380	
合計の前年度比較		金 額	623,411	746,089	△ 1,576,754	402,077	1,074,027	△848,610
		比 率	3.5%	1.6%	△ 3.4%	0.9%	2.4%	△ 1.8%

※ 下水道事業会計の予算額は、「総費用（下水道事業費用）－減価償却費＋資本的支出」による。

※ 特別会計の合計欄のうち、平成28年度から令和元年度までについては、下水道事業特別会計を含む。

(2) 一般会計

単位：千円

区 分	項 目	年 度 別					
		平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度
	予算額	26,783,346	27,516,544	27,242,163	27,758,334	29,154,492	28,620,206
前年度	金額	296,426	733,198	△ 274,381	516,171	1,396,158	△ 534,286
比較	比率	1.1%	2.7%	△ 1.0%	1.9%	5.0%	△ 1.8%

財政分析指数等の調査

(1) 当初予算（一般会計ベース）

区分 番号	年 度	分 析 指 数					
		公債費負担比率	財政力指数	経常収支比率	自主財源比率	義務的経費比率	投資的経費比率
1	令和元年度	7.3	0.83	97.2	45.2	58.2	3.4
2	令和2年度	7.6	0.82	96.9	41.3	56.2	5.6
3	令和3年度	7.6	0.82	97.4	40.3	58.4	3.6

(2) 決算（普通会計ベース）

区分 番号	年 度	分 析 指 数					
		公債費負担比率	財政力指数	経常収支比率	自主財源比率	義務的経費比率	投資的経費比率
1	平成29年度	6.8	0.835	94.1	43.2	55.1	8.9
2	平成30年度	6.9	0.834	94.6	43.2	56.7	7.3
3	令和元年度	6.8	0.827	95.3	44.6	56.7	5.6

※公債費負担比率の分母は、一般財源の総額である。

※経常収支比率の分母は、経常一般財源等に臨時財政対策債を加えたものである。

【参考】財政分析指数について

①公債費負担比率（令和3年度当初予算7.6%(一般会計ベース) 令和元年度決算6.8%(普通会計ベース))

一般財源のうち、どのくらい公債費に充当しているか測定する指標で、この指標が低ければ財政運営に弾力性があり、政策的に使えるお金が多くなります。一般的には、15%が警戒ラインで、20%が危険ラインとされています。

②財政力指数（令和3年度当初予算0.82(一般会計ベース) 令和元年度決算0.827(普通会計ベース))

基準財政収入額を基準財政需要額で割ったもので、1.000以上は普通交付税の不交付団体となります。地方公共団体の財政力を見る指数であり、この指数が高いほど、財政が豊かであるといわれ、普通は3か年平均の数値を使用します。

③経常収支比率（令和3年度当初予算97.4%(一般会計ベース) 令和元年度決算95.3%(普通会計ベース))

経常経費充当一般財源（人件費、扶助費、公債費などの毎年経常的に支出される特定の財源をもたない経費）を経常一般財源（毎年経常的に収入される一般財源）で割ったものです。低いほど臨時的な経費（投資的経費など）にまわす財源を確保できることになり、高いほど経常的な経費が財政を圧迫して、財政構造の弾力性が低いということになります。市では75%～80%ぐらいがよいといわれています。

④自主財源比率（令和3年度当初予算40.3%(一般会計ベース) 令和元年度決算44.6%(普通会計ベース))

地方公共団体が自主的に収入しうる財源（市税・分担金及び負担金・使用料及び手数料・財産収入・寄附金・繰入金・繰越金・諸収入がこれに該当します。）の歳入総額に占める割合をいいます。

⑤義務的経費比率（令和3年度当初予算58.4%(一般会計ベース) 令和元年度決算56.7%(普通会計ベース))

地方公共団体の歳出のうち、任意に節減できない極めて硬直性の強い経費（人件費、扶助費、公債費）が一般（普通）会計予算総額に占める割合をいいます。

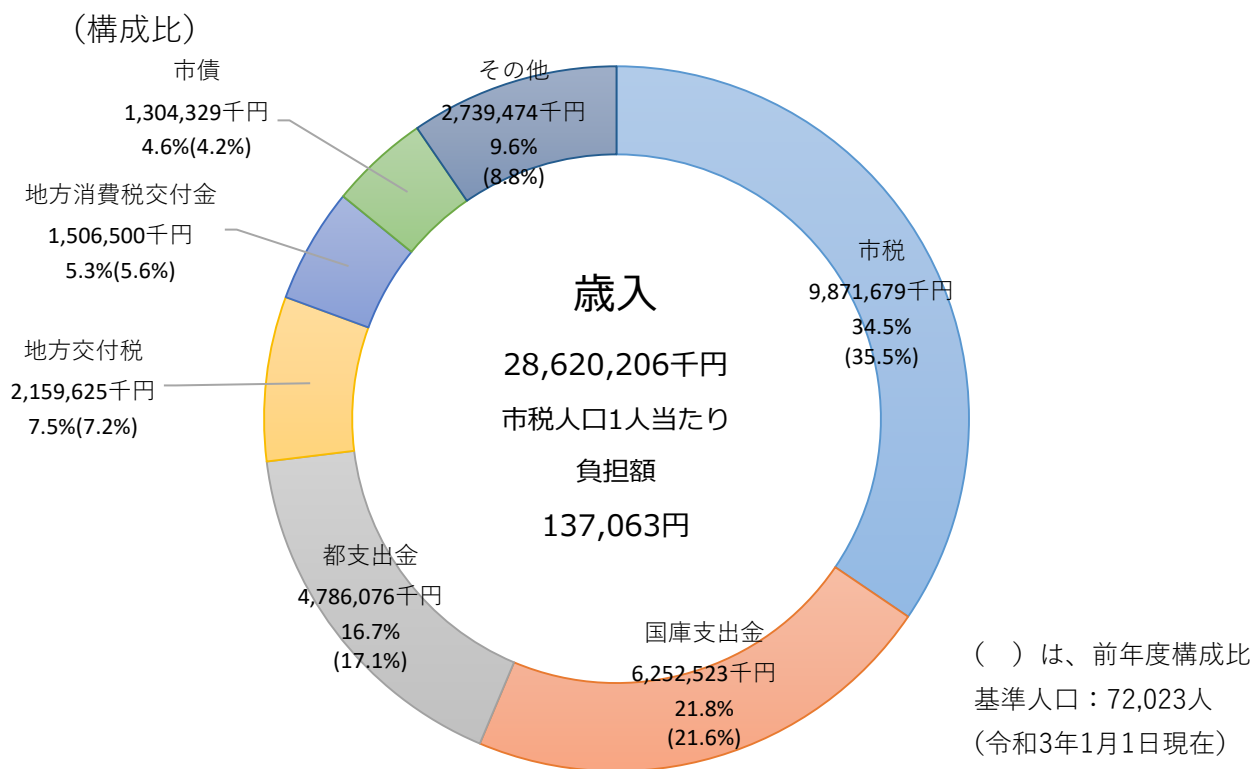
⑥投資的経費比率（令和3年度当初予算3.6%(一般会計ベース) 令和元年度決算5.6%(普通会計ベース))

支出の効果が資本形成に向けられ、道路や施設など将来に残るものに支出される経費（普通建設事業費、災害復旧事業費、失業対策事業費）が一般（普通）会計予算総額に占める割合をいいます。

一般会計歳入調書

(1) 歳入総括表

区分 款	令和3年度		令和2年度		前年度比較	
	当初予算額	構成比	当初予算額	構成比	増減額	増減率
	千円	%	千円	%	千円	%
1 市 税	9,871,679	34.5	10,359,977	35.5	△488,298	△4.7
2 地方譲与税	121,466	0.4	135,758	0.5	△14,292	△10.5
3 利子割交付金	10,100	0.0	11,873	0.0	△1,773	△14.9
4 配当割交付金	51,300	0.2	61,216	0.2	△9,916	△16.2
5 株式等譲渡所得割交付金	46,500	0.2	33,889	0.1	12,611	37.2
6 法人事業税交付金	77,000	0.3	25,963	0.1	25,963	196.6
7 地方消費税交付金	1,506,500	5.3	1,619,940	5.6	△113,440	△7.0
8 環境性能割交付金	26,105	0.1	32,619	0.1	△6,514	△20.0
9 国有提供施設等所在市町村助成交付金	459,630	1.6	458,973	1.6	657	0.1
10 地方特例交付金	272,698	1.0	115,161	0.4	157,537	136.8
11 地方交付税	2,159,625	7.5	2,100,254	7.2	59,371	2.8
12 交通安全対策特別交付金	10,706	0.0	9,921	0.0	785	7.9
13 分担金及び負担金	120,061	0.4	123,546	0.4	△3,485	△2.8
14 使用料及び手数料	267,801	0.9	252,857	0.9	14,944	5.9
15 国庫支出金	6,252,523	21.8	6,306,985	21.6	△54,462	△0.9
16 都支出金	4,786,076	16.7	4,976,972	17.1	△190,896	△3.8
17 財産収入	9,403	0.0	15,205	0.1	△5,802	△38.2
18 寄附金	15,258	0.1	12,197	0.1	3,061	25.1
19 繰入金	572,562	2.0	585,573	2.0	△13,011	△2.2
20 繰越金	500,000	1.8	500,000	1.7	0	0.0
21 諸収入	178,884	0.6	185,394	0.6	△6,510	△3.5
22 市 債	1,304,329	4.6	1,230,219	4.2	74,110	6.0
歳入合計	28,620,206	100.0	29,154,492	100.0	△534,286	△1.8

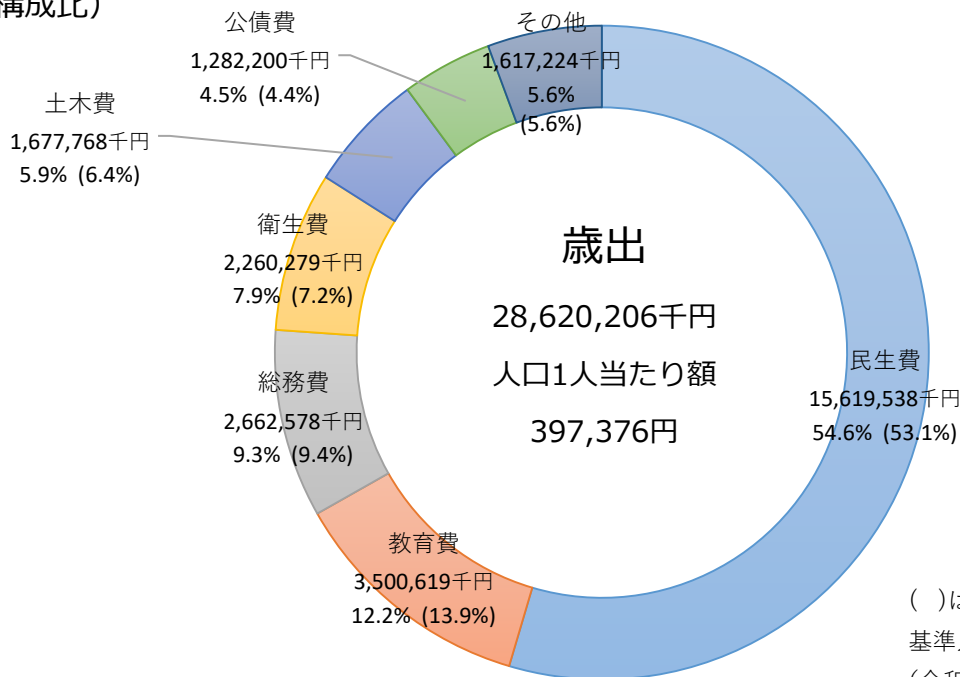


一般会計歳出調書

(1) 歳出総括表

款	区分	令和3年度		令和2年度		前年度比較	
		当初予算額	構成比	当初予算額	構成比	増減額	増減率
		千円	%	千円	%	千円	%
1	議会費	269,248	0.9	271,845	0.9	△ 2,597	△1.0
2	総務費	2,662,578	9.3	2,749,882	9.4	△ 87,304	△3.2
3	民生費	15,619,538	54.6	15,489,927	53.1	129,611	0.8
4	衛生費	2,260,279	7.9	2,108,616	7.2	151,663	7.2
5	農林業費	43,769	0.1	55,774	0.2	△ 12,005	△21.5
6	商工費	188,662	0.7	214,886	0.8	△ 26,224	△12.2
7	土木費	1,677,768	5.9	1,875,858	6.4	△ 198,090	△10.6
8	消防費	1,095,545	3.8	1,055,668	3.6	39,877	3.8
9	教育費	3,500,619	12.2	4,045,554	13.9	△ 544,935	△13.5
10	公債費	1,282,200	4.5	1,266,482	4.4	15,718	1.2
11	予備費	20,000	0.1	20,000	0.1	0	0.0
	歳出合計	28,620,206	100.0	29,154,492	100.0	△ 534,286	△1.8

(目的別構成比)



【参考】目的別経費の内容について

項目	内容
1 議会費	議会の活動のための経費です。
2 総務費	人事、企画、財政、徴税、戸籍、統計、交通安全などの事業のための経費です。
3 民生費	障害者福祉、児童福祉、高齢者福祉、生活保護などの事業のための経費です。
4 衛生費	成人老人保健、母子保健、廃棄物処理、公害対策などの事業のための経費です。
5 農林業費	農業振興、林業振興の事業のための経費です。
6 商工費	商工業振興、観光振興などの事業のための経費です。
7 土木費	道路、公園、都市計画、市営住宅などの事業のための経費です。
8 消防費	火災や災害から市民の生命・財産を守る事業のための経費です。
9 教育費	学校教育、生涯学習、スポーツ振興などの事業のための経費です。
10 公債費	市債（借金）を返済する元利償還金（元金と利子）などの経費です。
11 予備費	不測の事態や緊急の場合などに充てるための経費です。

(37頁裏面余白)

武蔵村山市の家計簿

発行年月／令和3年5月

発行／武蔵村山市

編集／武蔵村山市企画財政部財政課

〒208-8501

東京都武蔵村山市本町一丁目1番地の1

042(565)1111（代表） 内線362